

地域振興策としての 新たなまちづくりについて

要旨

① 尾駮レイクタウン北側開・事業の年次計・及び想定される事業予算について

吉川長

尾駮レイクタウン北側に、村の中心市街地としての役割を担うとともに、都市機能の集積が図られるべき地区として、さらに村内立地企業の就業者に対する定住促進施策の推進、まちづくり全体の視点から市街地の整備が急務となっております。

お尋ねの開発事業の年次計画につきましては、このような状況を踏まえ昨年9月、尾駮レイクタウン北側開発構想について、議員各位にご説明し、同年12月には尾駮レイクタウン北側市街地整備構想を策定したと

ころです。この構想の中で、定住促進緊急整備地区（3ページ参照）として位置づけた約30ヘクタールについての、まちづくり基本計画策定調査報告書（案）を5月末にとりまとめたところです。その内容は、土地利用計画、道路の基本設計、まちのデザイン等並びに公益施設配置方針等具体的な整備推進のための基本計画の概要や整備手法等とりまとめました。今月末には事業基本設計業務に着手する予定です。

今後は、このまちづくり基本計画策定調査報告書（案）をもとに、来年度を目標として開発行為、農振除外、農地転用等の協議・調整・手続き等を行って参りたいと考えております。

次に想定される事業予算についてであります。用地取得費に約15億円、用地造成費等に約35億円予定しております。また、学校建設事業

費、保育所建設事業費等公共施設建設事業については、基本設計策定後に具体化されていくものと考えております。

要旨

② 尾駮沼湖水・湖畔公園整備について（提案）

吉川長

第2次六ヶ所村総合振興計画に基づき、村では熊野近隣公園、馬門川公園、鷹架野鳥観察公園、はるき公園、内子内農山村広場等、計画的な公園整備を実施して参りました。

また、市柳総合公園並びに尾駮沼の野鳥観察公園の整備を本年度も継続して実施する予定となっております。

（4ページにつづく）